

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	生涯スポーツ振興費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	649	610		610			610	▲ 39
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	649	610		610			610

事業概要	各地区において生涯スポーツを普及する指導者としての役割を担う体育指導委員を委嘱する。 これら生涯スポーツの普及・振興を図るために必要な委員報酬等を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	・体育指導委員を委嘱し、各地区での生涯スポーツの普及・振興を図る。		
現状と背景	体育指導委員については各地区での活動はもとより、境港市体育指導委員協議会を設置して、年6回の定例会や研修会・ニュースポーツ大会の実施、また、市の体育事業にも積極的に参画している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	市民総スポーツ運動事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	132	120		120			120	▲ 12
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	40	40	40			40	0
	一般財源	92	80	80			80	▲ 12

事業概要	誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりを推進するため、健康ウォーク大会を開催するほか、指定管理者である境港市体育協会や境港スイミングスクールとも連携して体育施設の無料開放なども実施している。	今年度見直し事項	
事業目的	生涯スポーツの普及・振興や、体力・健康の保持増進を図る。		
現状と背景	平成18年度に開催された全国スポレク祭での取り組みを継続するため、体育の日に健康ウォークを開催している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	地区体育・スポーツ振興事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	870	866		866			866	▲ 4
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	870	866		866			866

事業概要	本市の体育・スポーツ振興及び地域活動への参加を促進するため、市民運動会などの地域の体育・スポーツ活動について補助する。	今年度見直し事項	
事業目的	各地区で行われる運動会や各種スポーツ大会や講習会などの体育・スポーツ活動について補助を行い、生涯スポーツへの関心を高める。		
現状と背景	市内7地区において、市民運動会(年1回)や各種大会・講習会(各地区年4回程度)などが開催されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	きたろうカップ境港駅伝競走大会助成事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	650	650		650			650	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	650	650		650			650

事業概要	本市のスポーツ振興を図るとともに、「境港市」を広く発信できる全国的な規模の大会である「きたろうカップ境港駅伝競走大会」の開催について助成を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	全国的な規模の駅伝大会を開催することにより、スポーツ活動への関心を高め一層の振興を図るとともに、「境港市」を全国へPRする。		
現状と背景	一般・自衛隊・大学・高校の4部門で開催され、平成23年度には11回目となる。平成19年度より水木しげるロードをコースの中に取り入れ、観光客からも好評を得ている。 ・参加チーム数 平成22年度:79チーム 平成21年度:62チーム 平成20年度:41チーム	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	高校駅伝競走大会支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	62	42		42			42	▲ 20
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	62	42		42			42

事業概要	本市の体育・スポーツの振興を図るため、(財)日本陸連公認の本市「サカイマリンマラソンコース」において開催される鳥取県高校駅伝競走大会(兼全国大会予選会)の運営について支援を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	全国大会の予選も兼ねる鳥取県高校駅伝競走大会の運営について支援を行い、あわせて本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	参加する高校生からも、平坦なため好記録が期待できるコースであると好評を得ている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	鳥取県体育指導委員協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	32	32		32			32	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	32	32		32			32

事業概要	本市及び鳥取県全体の体育振興に寄与するため、県内の体育指導委員で組織される協議会に対して負担金を支出する。	今年度見直し事項	
事業目的	県内の体育指導委員で構成される会員相互の研修と連絡提携を図り、生涯スポーツの普及・指導と健全な体育の振興に寄与する。		
現状と背景	本市の体育指導委員も役員として運営に携わっており、鳥取県全体の体育振興にも寄与している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	県民スポーツ・レクリエーション祭参加助成金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	211	200		200			200	▲ 11
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	211	200		200		200	▲ 11

事業概要	本市の生涯スポーツの振興及び次世代の育成を図るため、鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の参加について助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭に参加する体育協会加盟団体の小学生の旅費を助成し、次世代の育成を図る。		
現状と背景	<ul style="list-style-type: none"> 参加者数 平成21年度:199人 平成20年度:274人 平成19年度:238人 	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	体育協会育成補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,144	1,134		1,134			1,134	▲ 10
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,144	1,134		1,134			1,134

事業概要	本市のアマチュアスポーツの統一組織として、スポーツを振興し、市民体力の向上を図り、健全な精神を養うことを目的に組織された境港市体育協会の育成を図るため、協会が主催する市民総合体育大会やスポーツ教室の開催について補助する。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市体育協会加盟団体が開催する市民総合体育大会やスポーツ教室について補助し、体育協会の育成と本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	<ul style="list-style-type: none"> 開催実績(平成21年度) 市民総合体育大会:22団体 スポーツ教室:2教室 	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	竜ヶ山球場リニューアル検討事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	105		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	105		0			0

事業概要	各関係機関・学識経験者からなるスポーツ振興審議会を開催し、市民の幅広い意見を求める。 平成23年度は竜ヶ山球場のリニューアルについて検討するため、スポーツ振興審議会内に調査委員会を設置する。	今年度見直し事項	
事業目的	スポーツ振興審議会を開催して幅広い意見を求め、本市のスポーツ行政への反映を図る。 また、竜ヶ山球場のリニューアルについては、スコアボードが現在使用できず、仮設のスコアボードで対応していること、フェンスにラバーが張ってないため危険であることなどを踏まえて、今後の球場のあり方について検討する。		
現状と背景	平成14年度に竜ヶ山球場リニューアル計画を策定し、野球関係者14名と懇談会を開催し、年次的に整備を行ってきた。しかし、小規模な修繕のみ行ってきたので、野球場としての機能が低下しており、硬式野球や全国規模の軟式野球大会が行えない状況である。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	きたろうカップビーチバレー大会助成事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	500		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	500		0			0

事業概要	きたろうカップビーチバレー大会を助成する。 参加資格:鳥取県、島根県在住者及び勤務者のための大会 種目:一般男子・女子、男女混成、高校生男子・女子、中学生、小学生 参加者と招待選手とのエキシビジョンマッチ Vリーグ選手による小学生バレーボール教室の開催	今年度見直し事項	
事業目的	ビーチバレーの普及促進を図るとともに、小学生のバレーボール教室を開催するなど地元(山陰両県)の人々とVリーグ等の招待選手との交流を図る。		
現状と背景	境港市では昭和63年からビーチバレーの普及促進のために大会を開催しており、コート20面を有する全国でも最大級の大会となった。当初大会は1つだったが、現在では地元在住者のためのきたろうカップビーチバレー大会と、全国のトップレベルの選手が参加するSun-inビーチバレー大会の2大会を実施している。	その他	